



女性に対する暴力根絶の
ためのシンボルマーク

男女間における暴力に関する調査 報告書

平成 24 年 4 月

内閣府男女共同参画局

目 次

I	調査の概要	1
1	調査目的	3
2	調査項目	3
3	調査対象	3
4	調査時期	3
5	調査方法	3
6	調査実施委託機関	3
7	回収結果	4
8	回答者の属性	5
	(1) 性別	5
	(2) 年齢	5
	(3) 職業	6
	(4) 最終学歴	8
	(5) 未既婚	8
	(6) 交際相手の有無	9
9	この報告書を読む際の注意	10
II	調査結果の概要	11
1	配偶者暴力防止法についての認知	13
	(1) 配偶者暴力防止法の認知度	13
	(2) 相談窓口の周知度	15
2	夫婦間での行為についての暴力としての認識	17
3	配偶者からの被害経験	19
	(1) 被害経験の有無	19
	(2) 過去5年以内の被害経験	24
	(3) 被害の相談先	27
	(4) 相談しなかった理由	30
	(5) 最初に被害を受けた時の行動	31
	(6) 別れなかった理由	32
	(7) 命の危険を感じた経験	33
4	交際相手からの被害経験	35
	(1) 「交際相手からの暴力（デートDV）」の認知度	35
	(2) 被害経験の有無	37
	(3) 被害を受けたときの行動	40
	(4) 別れなかった理由	41
	(5) 命の危険を感じた経験	42
	(6) 生活上の変化	43
	(7) 被害の相談先	44
	(8) 相談しなかった理由	46
5	異性から無理やりに性交された経験（女性のみ）	47
	(1) 被害経験の有無	47

(2) 過去 5 年以内の被害経験	47
(3) 加害者との関係	48
(4) 被害にあった時期	50
(5) 生活上の変化	51
(6) 被害の相談先	52
(7) 相談しなかった理由	54
(8) 最初に相談した相手	55
6 男女間の暴力を防止するために必要なこと	56
7 政府による広報の周知	57
III 使用した調査票（単純集計結果）	59
IV 集計結果（実数）	75